



## 10. キーワード

(1) 三次元周期構造

(2) レーザープロセス

(3) 酸化亜鉛

(4) 非真空プロセス

(5)

(6)

(7)

(8)

## 11. 現在までの進捗状況

(区分)

(理由)

28年度が最終年度であるため、記入しない。

## 12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

28年度が最終年度であるため、記入しない。

## 13. 研究発表（平成28年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（0）件 / うち査読付論文 計（0）件 / うち国際共著論文 計（0）件 / うちオープンアクセス 計（0）件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）						
オープンアクセス						

〔学会発表〕 計（1）件 / うち招待講演 計（0）件 / うち国際学会 計（0）件

発表者名	発表標題【発表確定】	
荒木慎司、石河泰明、王旭東方、上沼睦典、Donghwi Cho、Seokwoo Jeon	塗布型ZnOを用いた非真空プロセスによる三次元周期構造体の作製	
学会等名	発表年月日	発表場所
第64回応用物理学会春季学術講演会	2017年03月14日～ 2017年03月17日	パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

〔図書〕 計（0）件

著者名	出版社		
書名	発行年	総ページ数	

## 14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計（0）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

## 15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計（ 0 ）件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

## 16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

( 1 ) 国際共同研究：国際共同研究である

共同研究相手国	相手方研究機関			
韓国	KAIST	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-				

## 17. 備考

--